

## がん患者さん・ご家族のための語り合いの場

# ひまわりサロンのご紹介

他のがん患者さんは  
どんな不安を抱えて  
いるんだろう？  
自分と同じような悩み  
があるのか知りたい



最初は行きにくいな...  
緊張する...  
どんな雰囲気？



## どんなことをしているの？

がん患者さんやそのご家族が集まります。  
前半はがんに関する講演会、後半は参加者同士の語り合いの時間です。  
開催スケジュールに関しては、病院ホームページやポスター、チラシをご確認ください。  
途中参加・退席自由。講演会だけの参加や語り合いの時間だけの参加でもOKです。  
予約は不要・参加費無料です。

## どんな人が参加しているの？

がん患者さんやそのご家族、ご友人の方などが参加しています。がんの種類は問いません。治療中、経過観察中の方などいろいろな状況の方が参加されています。当院におかかりでなくても参加できます。お気軽にお越しください。

## どんな場所で開催しているの？

福岡東医療センターの入院病棟2階です。旧2階東病棟にある「ぴあルーム」という部屋で開催しています。開催日当日は、正面玄関から会場まで誘導看板を立てています。分かりにくい場合は、病院スタッフにお声掛けください。



## どんな話をしているの？



「自分のがんになるなんて思ってなかった。友人にも相談できずひとりで悩んでいた。不安でいっぱい」

「みんな同じですよ。私もずっと落ち込んでいた。焦らず少しずつ前に進めばいい」  
「同じ道を歩んできた先輩の話聞くことが大切」  
「ここで話すと楽になれる。是非来月も来てください」



「悪性リンパ腫で抗がん剤治療中。周りからは『どこが病気なの？』とズバズバ聞かれて辛い」

「パッと見分からないですからね。でも皆心に秘めた悩みがありますよね」  
「私も『どうしてそんなに痩せたの？』と聞かれて嫌だった。知り合いに見つからないように人が少ない時間に買い物に行っていた。でも時間が経つと自分も気にならなくなりましたよ」



「『がんならもう仕事は無理よ』とか『周りに迷惑かけるから辞めたら』とか心無いことをいう人が1人いるだけで、『辞めるしかないのかな』と考えてしまう。社会全体ががんへの理解を深めていかないと。」

「知り合いの教員が、乳がんになって手術後黒板に文字を書けなくなったから退職したと言っていた。工夫すれば続けられたんじゃないかな。仕事に関しても、主治医やがん相談支援センターで相談できることを知ってほしい」



「就職活動は気力と体力が大切。いきなり仕事復帰が難しければ、このサロンに通うだけでも体力アップにつながるんじゃないかな」



「夫が治療のため入院している。今まで元気だったけど痩せてしまって。そんな姿を見ていたら私の方が参ってしまった。自分がこんなに弱い人間だったなんて。周りから励まされると自分は駄目なんだと思って余計に辛くなる」

「そばで見ている家族も辛いですよ。頑張りすぎなくていいと思います。ありのままに自分を受け入れて、お互いに辛いねと言い合いながらやっていけばいいと思いますよ」

